

# あるし 一國一城の主がホンネで語る 軽貨物ドライバー社長座談会

軽貨物のドライバーは一人ひとりがオーナーになり、業務請負で働く一國一城の主。正社員とは違うその働き方に、不安で一步踏み出せない人もいます。仕事はあるの？ 安定した収入は？ そんな質問、4人の社長にぶつけてみました。

**Q. 仕事を始める前、どんな期待がありましたか？ 正直言って、不安はありませんでしたか？**  
 齊藤 僕の場合、不安は朝早く起きることくらいでしたかね。4時半起きがあるとか聞いて(笑)。それ以外は特に不安はなかったかな。求人広告に「稼げる」と書いてあったこと、その会社が自宅から近い。普通免許は持っているし、「それじゃあ、やってみよう」と感じてかな。正直、あれこれ考えたわけじゃないんですよ。

**岩本** 軽貨物は他の職種で独立することに比べて、金銭的なリスクが少ないよね。飲食業でお店を構えると、内装や設備で1千万円以上かかるし、人も雇わないといけない。その点、軽貨物は最初にかかる費用は車くらい。しかも軽だから高価じゃないしね。

**中川** 僕は運転が好きだったから他の職種は考えてなくて、やっぱり稼ぎが良いって言うのに魅かれた。実際、2カ月目には、「これだけ欲しいな」といい



**代表取締役 岩本敦嗣さん(41歳)**  
 調理師免許も持ち、飲食業や4tトラックのドライバーを地元の北海道で働いた後、34歳で軽ドライバーに。東京で若くして軽貨物で成功した人がいると聞き上京。現在7年目。

う収入を得ることができましたよ。  
**白石** 私は以前、運送会社で4tトラックに乗ってたんです。そこで知り合った人が、軽貨物で独立していく姿を見ていたんですよ。将来は独立したいと思っていた中、いろいろ話を聞くことができたので、特に不安なく「俺もやってみよう」と感じてこの業界に入ることができました。

**Q. みなさんドライバーを経験した後、会社として多くのドライバーを抱**



**代表取締役 齊藤和哉さん(33歳)**  
 26歳のときに軽貨物ドライバーになり、5カ月後に起業する。起業して6年目。

えているわけですが、ドライバーとして最初に辛かったことって何ですか？  
**白石** 早朝から配達をしているのに、荷台にあるたくさん荷物を見て、「これを配達し終わらないと帰れない。いつになったら帰れるんだ？」って思ったとき、正直逃げ出したくなりましたね(笑)。中川 僕もそれあります。最初の頃は、そこが結構ストレスなんです。今なら、他のドライバーとかに応援を頼めばいいとか分かってるんだけど、それが最初は気付かなくて。その分、最初に思ってた「仕事はあるのか？」っていう不安は、アツと言う間に吹き飛びましたけど。



**代表取締役 中川晃徳さん(39歳)**  
 4tトラックのルート便の経験後、軽貨物の世界に。ドライバーを2年間経験した後、起業する。現在、起業して3年目。

は帰りたい」というのは無理だよね。稼ぎたい額にもよるけれど。  
**齊藤** 稼げるのは事実だけれど、稼ぐ人はそれなりの努力をしている人ですね。岩本 稼げない人もいます。その事実も知って欲しい。その上で、どう働けばいいのか考えればいいんだから。  
**白石** 成長のための努力は、誰にでも必要ですよ。

**Q. 稼ぐ人と稼げない人の違いはどんなところにあるんでしょうか？**  
**中川** 服装など不潔な人はダメです。ね。クレームの元になるので、仕事を任せたくてもできない場合があります。岩本 「鼻毛が出てた」ってクレームを受けたことあるよ(笑)。何がきつかけか分からないから、身だしなみは大切だね。  
**齊藤** 経験はまったく関係ないですよ。僕も未経験だったし。でも、寝坊とか責任感がないとダメかも。新人の頃の僕なんですけど(笑)。他のドラ

**白石** 介護のために決まった曜日は午後3時までが仕事っていう人もいますね。この仕事は、稼げるし、独立しやすいという魅力もあるけれど、十人十色の個性にあった働き方ができることが一番の魅力じゃないですか？ ガンガン稼ぎたいって言う人にも、空いた時間に自分のペースで働いて言う人にも、私たちは個性に合わせて仕事を組んでいますよ。

**岩本** でも、「稼ぎたい。夕方5時に

イパーに手分けしてもらったり迷惑かけたなあ。迷惑かけると、仕事を任せ側も安心できないですもんね。「仕事を任せたい」と思える人は稼いでますよ。あ、僕はその後改心して、責任感とか大切にしていますから！  
**白石** 身だしなみや時間なども含めて、やっぱり責任感なんです。それに物を運べばいいっていうわけじゃない。多くの同業他社の中から、自分たちを選んできてくれるお客様と接するという自覚。これも責任感の一つだと思っんです。私たち軽貨物の仕事は、運送業でありサービス業。そこを分かっている人は、確実に稼いでますね。



**代表取締役 白石 稔さん(30歳)**  
 運送会社に勤務の後、22歳で軽貨物ドライバーになる。元々独立志向であったため、3カ月のドライバー経験の後に起業。現在、8年目。

**Q. みなさんは軽貨物という仕事のどこに魅力を感じていますか？**  
**岩本** 仕事の評価が公平にされる。働いた分が収入になるから、経験1カ月とか10年とかは関係ない。  
**齊藤** 年齢も性別も関係ありませんよね。中川 ウチでは定年を終えた方も働いていますよ。若い人みたいになっちゃうり働くのではなく、午後2時には仕事を終えてお酒を飲みたいって。